

本プレスリリースは 2019 年 12 月 5 日ドイツで配信されたレポートの日本語版です。

リモート接続ソリューションの TeamViewer 脆弱性の自動検出およびパッチ管理機能を追加

【2019 年 12 月 6 日】リモート接続ソリューションの TeamViewer ジャパン株式会社（以下、チームビューワー）は、『TeamViewer モニタリング&アセットマネジメント』製品の中でパッチ管理機能がご活用いただけるようになりましたことお知らせいたします。

チームビューワーの CTO であるマイク・アイゼレは次のように述べています。「IT システムは常に最新の状態にアップデートしておくことが非常に重要です。更新を怠り、脆弱な古いバージョンのまま放置している状態は、サイバー攻撃に対して自らのネットワークを開けっ放しにしているようなものです。パッチ管理はお客さまからの要望が多かった機能であり、この度、中小ビジネスから大企業まで法人向けの統合ソリューションとしてご提供することといたしました。ユーザーは脆弱で古いソフトウェアを自動検出しパッチを適用することができます」。

会社の規模、導入しているデバイスの種類、ソリューションを利用する従業員の所在地など異なる状況によって、IT インフラ全体のパッチを管理することは複雑化します。パッチが適用されていないデバイスが一台でもあると、IT インフラ全体がリスクに晒されることもあります。TeamViewer のパッチ管理機能を活用することで、企業の規模がどれだけ大きくとも、また、業務がどれだけ地理的に分散していたとしても、オペレーティングシステムやサードパーティー製のアプリは自動的にアセスメント、テスト、パッチが適用され、IT システムを常に最新の状態にし、安全性を保つことができるようになります。

パッチ管理の特長

脆弱性の自動検出： ソフトウェアの古いバージョンやオペレーティングシステムの脆弱性を自動的にスキャン検出し、インシデントが起こる前に、ユーザーが IT インフラの詳細を理解し、能動的に対応することが可能になります。

パッチの適用： サードパーティー製のアプリやオペレーティングシステムに対して遠隔操作でパッチが適用できます。またパッチ管理ポリシーを活用することで、これらのプロセスを自動化することも可能です。

『TeamViewer』との統合： パッチ管理は『TeamViewer』に統合されているため、ウェブベースの管理プラットフォームから全ネットワーク向けに簡単にパッチ管理ソリューションを展開できます。

その他の便利な機能

Windows やサードパーティー製アプリのアップデート： Windows やサードパーティー製アプリのアップデートを自動で一元管理、実施するため、複数のデバイスをまとめて最新の状態に更新することができます。

インターフェイスの可視化と手軽なロールアウト： デバイスのアップデート状況と使用可能なすべてのパッチを一カ所のダッシュボードで監視することができます。また『TeamViewer』に統合されているため、クリックするだけで遠方からでも新しいパッチを適用できます。

本プレスリリースは 2019 年 12 月 5 日ドイツで配信されたレポートの日本語版です。

自動化とポリシーのカスタマイズ: ソフトウェアと OS の脆弱性を自動検出し修正します。また、会社全体、部署ごと、顧客別などエンドユーザーのニーズに合わせてポリシーを個別に設定できます。

また、パッチマネジメントは、『TeamViewer モニタリング&アセットマネジメント』の一部であるため、以下のソリューションも同時にご利用頂けます。

デバイスのモニタリング: 各デバイスのオンライン状況、ディスクの状態、CPU 使用率などシステム上クリティカルな領域を積極的にモニタリングします。問題の発生を避けるために個別の監視ポリシーを設定し、注意が必要になった時にはすぐに通知を受けることができます。

ネットワーク・デバイスの検出と監視: 接続されているプリンタ、ルータ、スイッチなどすべてのネットワーク・デバイスの障害を監視します。それにより、ダウンタイムを減らし安定した環境で作業できます。

システムの可視化: IP アドレス、使用中のハードウェア、インストールされているソフトウェアなどの重要なデバイス情報を収集することで、サポートするデバイスに関する情報を即座に把握できます。

詳しくはウェブサイトをご参照ください。

<https://www.teamviewer.com/ja/remote-management/services/asset-management/patch-management/>

###

TeamViewer (チームビューワー)について

2005 年ドイツで創業。同時オンラインデバイス数 4500 万で世界最大のアクティブユーザー数を誇るリモート接続ソリューション『TeamViewer』を提供するグローバルプレーヤー。約 800 名の社員で世界的に事業を展開、欧州、アフリカ、中東では既にトップシェアを持つ。2018 年に日本法人「TeamViewer ジャパン株式会社」を設立。

<https://www.teamviewer.com/ja/>